

平成 23 年 4 月 25 日

各 位

会社名 図研エルミック株式会社

代表者 代表取締役社長 朝倉 尉

(コード番号 4770 東証マザーズ)

問合せ先責任者 管理本部長 江口 慎一

(TEL. 045 - 624-8111)

業績予想の修正および特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、平成 22 年 10 月 18 日に公表いたしました、平成 23 年 3 月期（平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日）の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

(金額の単位：百万円)

1. 平成 23 年 3 月期 通期個別業績予想数値の修正（平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A) (平成 22 年 10 月 18 日)	1,260	△320	△280	△250	△39.78
今回修正予想 (B)	1,025	△489	△448	△540	△85.92
増減額 (B-A)	△235	△169	△168	△290	—
増減率 (%)	△18.6	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成 22 年 3 月期)	1,216	△569	△540	△610	△99.89

2. 修正の理由

本事業年度の第3四半期より、リブウェア事業部と産業コミュニケーション事業部を発足させ、それぞれライブラリ製品ビジネスとシステム・ボード製品ビジネスの立ち上げに力を注いでおりますが、収益性を考慮して受託開発業務の受注を厳選するとともに、新製品の一部において販売開始時期が遅れたこと、さらに期末にかけて当社製品の主要需要先にて事業環境の先行き不透明感が広がり、開発投資が手控えられたこと等が重なり、売上高が未達の見通しとなりました。

また営業損失、経常損失については売上高未達のため、それぞれ悪化し、ここに次項目の特別損失の計上にともない、当期純損失も悪化いたしました。

以上の理由により業績予想を修正いたします。

3. 特別損失の発生および主な内容

投資有価証券売却損

当社が保有する「投資有価証券」に区分されている保有有価証券のうち、外貨建て債権について、為替の影響等で時価が下落し、償還までに回復が見込めないため売却することとし、投資有価証券売却損 89 百万円が発生いたしました。

以上